

令和4年2月3日
西部農林水産振興センター県央事務所大田農業部

標 題	道の駅「ごいせ仁摩」がオープンしました
-----	---------------------

(ダイジェスト)

令和4年1月29日に大田市仁摩町に新たな道の駅「ごいせ仁摩」がオープンしました。新型コロナウイルスの影響から、当初予定していたセレモニーの規模縮小を余儀なくされたものの、駐車場が満車になるほどの多くの人で賑わいました。

令和4年1月29日、全国では1,180番目、島根県内では29番目となる道の駅「ごいせ仁摩」が大田市仁摩町にオープンしました。大田農業部では、これまで大田市の道の駅推進室と連携し、認定農業者に出荷を呼び掛けたり、市内12か所で農産物出荷についての意見交換を実施する等の支援を行ってきました。令和2年度には、産直出荷者が主体となり、『ごいせクラブ』を設立し、トレーサビリティや農薬の使用方法というテーマで研修会を開催し、農産物の安心安全への理解を深めました。

オープン当日は、大田産の白ねぎやイチゴなどの農産物のほか、有機食用バラ関連の商品や三瓶産牛乳を使用したソフトクリーム等の地元の加工品も数多く店頭に並べられました。今後も季節に応じて旬の野菜や果物、水産品が販売される予定です。

魅力ある道の駅として継続的に発展できるように、関係機関一体となって支援していきます。

